

2009年6月1日



いわで

第12号

平成21年6月

発行：岩出市議会

〒649-6292

和歌山県岩出市西野209

編集：議会広報常任委員会

TEL 0736-61-6947

FAX 0736-61-6946

市議会だより



岩出クリーンセンター

主な内容

第1回市議会定例会	2
一般質問	3～14
委員会報告	15～18
意見書、市議会の構成	19
議会活動日誌、6月議会の本会議 開催予定日、編集後記	20

議員からの寄付は禁止されています

議員（候補者を含む）が、親睦旅行会・会合・お祭り・運動会等の行事に、寄付や差し入れなどをしたり、祝い金（出産・新築等）や贈り物をするのは、公職選挙法等により罰則をもって禁止されており、要求した人や受け取った人も同様に罰せられます。

また、年賀状やあいさつ文などを送ることも禁止されています。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

平成21年第1回市議会定例会

平成21年第1回岩出市議会定例会は、3月2日から3月26日までの25日間の会期で開催し、平成21年度一般会計及び特別会計並びに水道事業会計の予算、条例の制定など31件の議案の審議と、議員提案による2件の議員提出議案の審議を行い、一般質問では11名の議員が登壇し、市政について質問しました。

案 件 名	結 果	賛 否	
		賛	否
専決処分の承認を求めることについて(岩出市国民健康保険条例の一部改正)	承認	○	○
岩出市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について	可決	○	○
平成20年度岩出市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○
平成20年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○
平成20年度岩出市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○
平成20年度岩出市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○
平成20年度岩出市下水道事業特別会計補正予算(第4号)	可決	○	○
平成20年度岩出市墓園事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○
平成20年度岩出市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○
岩出市行政組織条例の一部改正について	可決	○	○
岩出市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	可決	○	○
サンホール設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決	○	○
公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正について	可決	○	○
職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決	○	○
岩出市特別会計条例の一部改正等について	可決	○	○
岩出市税条例の一部を改正する条例の一部改正について	可決	○	○
岩出市国民健康保険条例の一部改正について	可決	○	○
岩出市ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部改正について	可決	○	○
岩出市介護保険条例の一部改正について	可決	○	○
岩出市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	○	○
平成21年度岩出市一般会計予算	可決	○	○
平成21年度岩出市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○
平成21年度岩出市老人保健特別会計予算	可決	○	○
平成21年度岩出市介護保険特別会計予算	可決	○	○
平成21年度岩出市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○
平成21年度岩出市下水道事業特別会計予算	可決	○	○
平成21年度岩出市墓園事業特別会計予算	可決	○	○
平成21年度岩出市水道事業会計予算	可決	○	○
市道路線の認定について	認定	○	○
岩出中学校北校舎地震補強工事請負契約について	可決	○	○
岩出市教育委員会委員の任命について	同意	○	○
危険な気候を回避するために「気候保護法」の制定に関する意見書の提出について	可決	○	○
岩出市議会委員会条例の一部改正について	可決	○	○
(議長のため、賛否には加わっていない)			
		尾和 弘一	市民グループ21
		松下 元	市民グループ21
		土岐 健二	市民グループ21
		三栖慎太郎	ネ
		田中 宏幸	ツ
		井神 慶久	ト
		吉本 勸曜	岩
		山下久美子	出
		山本 重信	無会派

平成21年

第1回市議会定例会一般質問

※質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
※内容等については質問者にお問い合わせください。

尾 和 弘 一 議員 4頁

- ◎市長の政治姿勢について
- ◎フレンド、ペット公園について
- ◎マンモス中学校の解消について

井 神 慶 久 議員 5頁

- ◎さぎのせ公園について

玉 田 隆 紀 議員 6頁

- ◎岩出第二中学校生徒の通学環境の改善について
- ◎カラーバリアフリー対策について

吉 本 勸 曜 議員 7頁

- ◎国の平成20年度第2次補正予算について
- ◎地上デジタル放送への移行について

宮 本 要 代 議員 8頁

- ◎不登校について
- ◎食育について

山 本 重 信 議員 9頁

- ◎教育関係について

田 畑 昭 二 議員 10頁

- ◎ウォーキングの薦めと、交通安全対策について
- ◎上岩出小学校の遊具について
- ◎風吹トンネルの安全性について

市 来 利 恵 議員 11頁

- ◎介護保険地域支援事業について
- ◎後期高齢者医療制度について

増 田 浩 二 議員 12頁

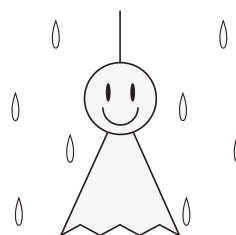
- ◎第2次長期総合計画について
- ◎信号機設置について
- ◎市の税徴収としての対応、考え方について

土 岐 健 二 議員 13頁

- ◎市長の政治姿勢について
- ◎施政方針について
- ◎新クリーンセンターの維持管理について

松 下 元 議員 14頁

- ◎農家所得の向上対策について
- ◎教育の振興対策について



積極的に企業の誘致を

市長・・・「後世に負担を強いる企業団地の造成は得策ではない」と答弁

子育て支援を ペット公園の設置 マンモス中学校の解消



尾和 弘一 議員
(市民グループ21)

質問

市長の政治姿勢について求める

①県下で一番若い街であるといわれているが、

子や孫は高校や大学を卒業しても地元で就職する企業は限られている。今までの方針を改め積極的に企業誘致へ行動すべきである。

②今年、市内就職者、求人数は何人あるのか。

③次の世代を担う子供達のため、国の後追いではなく具体的に子育て支援を独自にやるべきである。

④出産祝金を倍額にすべきである。

⑤一回限り支給される子育て応援特別手当には所得制限があるのか。

⑥晩婚化の状況で、未婚の男女が会える機会を企画することはどうか。

答弁

①市としては後世に財政負担を強いる企業団地の造成は現時点では得策でない。今後府県間4車線化や京

奈和道路の完成などにより、企業立地の需要が高まれば判断したい。

②市内の就職及び求人数は、資料の持ち合わせがない。

③少子化が進む中、様々な施策を講じています。

④5千円の商品券を支給しているが、現在は増額する考えはない。

⑤小学就学前の3年に該当する子供で第2子以降が対象で予算は、940人約3,400万円であり所得制限はありません。

⑥人口が減少している所では実施しているが、本市では現在のところ計画はない。



質問

ペットは家族の一員であり、中でも犬はその代表です。散歩の際、後始末をしない人、またルールを守りマイバッグ持参の人がおられます。この方達は自由に遊ばせる公園を求められている。

①ドッグラン公園の新設を求める。

②市内の登録数と狂犬病予防注射実施数はどうか。

③野犬及び捕獲数の現状はどうか。

答弁

①今の所ありませんが、もし設置する場合でも、柵を設ける程度で対応可能であり、「さぎのせ公園」のスペース的にも余裕がありますので、今後の公園の使われ方、また、住民ニーズを勘案しながら検討していきたい。

②登録頭数は2,419頭、注射済証は1,458頭です。

③動物愛護法によると、県の仕事になっている。

質問

中学校の卒業式で生徒代表がマンモスの実態を触れられていました。過去、市当局は「新設問題は認識している」と繰返し答弁してきているが、その後検討されたのか、その結果はどうなのか求めたい。

答弁

マンモス中学校の解消ですが、教育委員会としても検討は進めています。しかし、市内の2校の学級数はここ数年横ばいとなっていることから、今後現狀的な推移をするものと考えております。

直ちに建設する考えはありません。



岩出第二中学校



井神 慶久 議員
(ネット岩出)

さぎのせ公園について

1. 公園のイメージ図にある多目的広場とあるが、多様なスポーツに親しめる広場なのか
2. 平成23年供用開始までのスケジュールをどのように立てているのか

質問

昨年の12月10日に供用開始した

紀の川流域下水道那賀浄化センターに近接して、市民の要望の多い公園として、平成23年供用開始予定で、さぎのせ公園の整備が進められております。

この公園は都市公園として位置づけられており、災害時には避難場所、救済活動拠点等の機能を発揮するなど、安全でゆとりのある生活に不可欠な施設であると思います。

このさぎのせ公園を整備するに当たり、市当局においてアンケート調査を行い、調査結果を参考としたイメージが市ホームページに掲載されておりますが、その中に多目的広場があります。

この広場は多様なスポーツに親しめる広場なのか、また、具体的にグランドゴルフやゲートボールなどの使用が可能なのか。平成23年供用開

始までのスケジュールはどのように立てられているのか。

答弁

多目的広場の利用につきまして

は、キャッチボールなど軽スポーツ全般について自由に利用していただくことを考えております。

しかしながら、一部の人が広い範囲を独占し、他の人が利用できない使い方方は認められません。また、バット等を使用する本格的な野球の練習

や試合をする場合などについては、大宮緑地などを利用していただくこととなります。

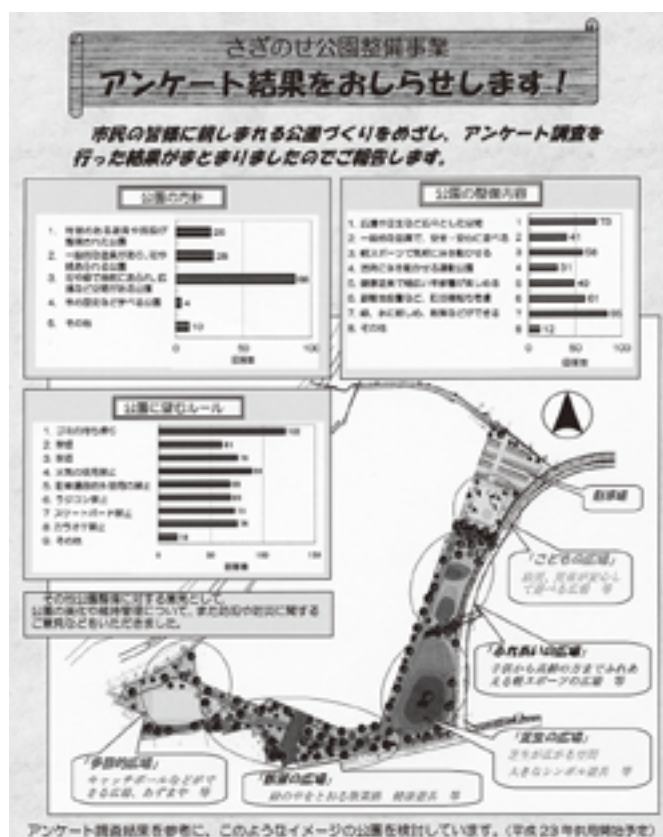
なお、基本的には他の利用者に十分配慮していただくことになると考えております。グランドゴルフやゲートボールにつきましては、一部の場所を占有しますが、他の利用者とは譲り合いながらの利用は可能ですので禁止ということにはならないと考えております。

ただし週末や祝祭日、放課後などは公園を利用される方が多くいると思われるので、そのような時間帯は控えていただき、なるべく平日の午前中、利用者の少ない時間帯に行っていただくことが望ましいと考えております。

なお、多目的広場については、独占使用するものではなく、多くの皆さんに楽しんでいただく広場ですので、十分配慮していただくことが必要と考えております。

スケジュールにつきましては、平成21年度に用地買収を完了させ、平成22年度に遊具の設置など工事を完了したいと考えております。

なお順調に進捗すれば、平成22年度末に事業を完了させ、平成23年4月に供用開始したいと考えております。



岩出第二中学校の駐輪場を増設！ カラーバリアフリー対策も前進！



玉田 隆紀 議員
(公明党議員団)



質問

自転車通学許可の拡大と、駐輪場の改善対策について。

駐輪場増設と

自転車通学許可の 拡大を実施

答弁

現在の駐輪場の北側と、テニスコート北側の空きスペースに駐輪場の増設を計画しており、増設する駐輪場の台数は、約210台で現在の駐輪場の約580台と合わせ合計約790台になります。

本年夏休み中に工事を完了する予定で、2学期からは自転車通学を希望する生徒に対応できるものと考えています。

質問

色覚障害を持つ人は男性の約5%、20人に1人が赤色や緑色のまざった特定の範囲の色に差を感じにくいという特性を持っていると言われ、女性でも約0.2%、500人に1人が同様の色覚障害を持っており、他のバリアフリー

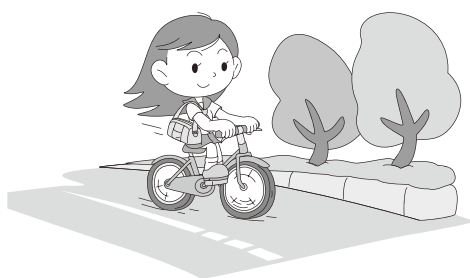
対策に比べて、カラーバリアフリーに関する意識や認識は高いと言えない。

市のホームページや広報及び発刊物等は色使いに配慮されているのか。

更に研究し進める

答弁

市広報等についての色覚バリアフリーについては、表紙のレイアウトや色使いを十分認識して取り組んでいるところで、ホーム



色覚対応チョーク の導入を！

質問

平成15年より文科省の通達で学校における色覚対応の検査が差別やいじめなどにつながる事から、廃止されましたが、実態について、把握されているのか。また、教育環境等の取り組みと対策及び色覚対応チョークの導入は。

答弁

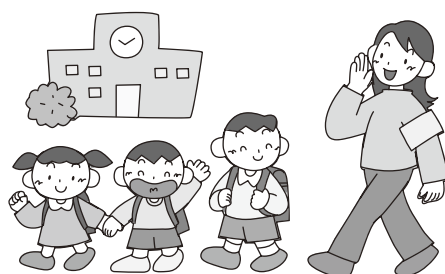
現在小中学校で把握している色覚異常と思われる児童・生徒は、保護者の申し出によるものが3名、教師の気づきによる6名と

ページについては、ウェブアクセシビリティに関する取り組みが進められており、色使いへの配慮の原則的な考え方及び配慮の方法が示されており、この指針を十分認識したものであります。

今後も色覚特性を持つ方に対する様々な取り組みを研究しながら、進めてまいります。

なっており、取り組みと対策については、検査に必要な備品は備えており、保護者からの申し出等により検査の必要がある場合、実施できる体制は整えています。

文科省から色覚に関する指導の資料が各学校に配布され、資料に基づいて適切な指導を行っており、色覚対応チョークは、色使いの違いがはっきりするチョークになっておりますので、早急に対応します。





吉本 勸曜 議員
(ネット岩出)

岩出市の景気対策・緊急雇用対策

国の平成20年度第2次補正予算を受けて

質問

現下の厳しい社会情勢の中、企業も生き残りをかけ、働く人も生活を守るために必死です。

岩出市として、雇用状況の改善のための緊急対策が必要と思うが、景気対策、雇用対策は。

答弁

平成21年度の計画事業の改良工事、岩出市排水計画検討業務を前倒しによる緊急措置。

定額給付金に係る事務の雇用。投票事務の雇用。ごみ処理事業に当たる雇用。

ふるさと雇用再生特別交付金を活用した、観光農園を運営するための雇用等々、平成20年度補正予算及び平成21年度当初予算において、この経済情勢の異常事態への対策の措置を講じたところで

す。また、公共工事に関して、できるだけ請負業者に地元雇用を促してまいりたい。



地上デジタル放送 きめの細かい周知を！

質問

岩出市のすべての家庭が、平成23年7月24日までに、地上デジタル放送に完全移行できるように万全の対策を。

答弁

本年2月に、和歌山県テレビ受信者支援センター（デジサポ和歌山）が設置されました。

岩出市において、6月に一ヶ月かけて、小学校区単位の説明会を予定。

また、自治会単位、サークル等、小規模集会にもセンターの職員が出向き、説明もしていただけます。

また、高齢者だけの世帯、情報の届きにくいと考えられる世帯にも、自治会、民生委員等の地域に密

着した方々の協力をいただき、情報が届くように取り組んでまいります。難視聴予想地域については、地元の協力をいただき、受信地の調査を行っています。調査の結果を待って、電波遮蔽対策事業等補助事業の採択をいただき、難視聴地域の解消に努めてまいります。



不登校・食育について



宮本 要代 議員
(公明党議員団)

不登校について

質問

・平成20年度の30日以上欠席した生徒数及びその理由

答弁

・学校の取り組み
・教育委員会の取り組み
平成20年度は小学校14名、中学校15名で、その理由は不安などの情緒混乱、無気力、遊び、非行などである。

不登校生徒は平成18年度は小学校12名、中学校49名。平成19年度は小学校10名、中学校50名である。
小学校では生徒指導部が中心に状況の把握、相談活動に取り組みとともに、担任が保護者、不登校児童の相談に当たる。
中学校では不登校対策部が状況の把握、担任の支援活動に当たる。
担任は登校できる状況がつくれるよう取り組みを続ける。



不登校対策教員が適応指導教室と連携をとっている。

不登校生徒への保健室登校の準備をしている。
教育委員会では小、中学校に2名のスクールカウンセラーを配置している。

適応指導教室で相談活動でき、児童、生徒の学習支援を行っている。
学校と適応指導教室、教育委員会との連絡を密にして、児童、生徒が早く登校できるよう取り組みを続けます。

質問

・不登校対策として、中学一年生の35人学級の効果について

答弁

中学校一年生の不登校生徒は平成18年度は18名、平成19年度は15名、平成20年度は9名と減少。効果が上がっている。

食育について

質問

・食育についての取り組み
・給食の食べ残しについての実態把握と対策

答弁

全職員で日々、指導に当たる。学校だより、保健室だより、給食だよりで啓発している。
小学校一年生では、栄養士による指導の充実を図る。



食べ残しについては、七月が最も多く、四月が最も少ない。魚、野菜の煮物、あえ物、酢の物などの和食系献立の日が食べ残しが多い。
カレー、揚げ物など脂質や糖分の多い献立が好まれる。
今後地元産の新鮮な食材活用拡大、魅力ある献立に努める。



山本 重信 議員
(無会派)

小・中学校新設を

質問 教育環境

岩出市の小・中学校は現在マンモス校となっています。先日、岩出二中の卒業式で卒業生代表の言葉に、生徒数が多くてたいへん苦労したとの発言がございました。今後、全学年35人学級完全実施と、子供たちに良い教育環境を与えるためにも、小学校・中学校各一校の新設実現を実施すべき。

答弁 実現無理

小学校については、少人数学級編成が重要であると考えておりますので、一年生～四年生までは35人学級を実施しておりますが、高学年においては、35人学級制をとらずに、少人数指導等により、きめ細かな指導を進めて対応しておりますので、小学校新設については考えていません。

中学校新設につきましても、小学校から中学校への変化(中一ギャップ)



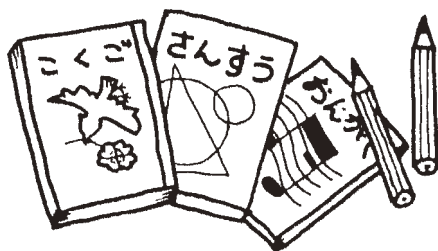
に順応させるために、一年生のみ35人学級編成を実施し成果をあげております。中学校の新設につきましては、岩出市内二校の学級数はここ数年横ばいの状態が続いております。今後とも生徒数は現状のな推移をするものと考えておりますので、直ちに中学校建設は考えておりませんが、今後の生徒数の動向を見極めながら検討してまいります。卒業式の詳しい報告は受けておりません。

質問 教育制度

公立校の教職員の身分は、県職員となっており、従って身分保障や人事権を含めて、県の教育委員会が握っております。これでは各市町村に合った教育体制作りは出来ないのではないのでしょうか。全ての権限を各市町村教育委員会に委譲すべきだと考えます。

答弁 多数指摘

この権限委譲につきましても、多くの方が指摘をされているのは私も承知しております。今回60年ぶりに改正された、教育基本法や学校教育法に明記されております。市の教育委員会は義務教育生徒の教育をどのように進めていくべきかの権限しかございません。公立校と私立校との人事交流権限等は、県教育委員会が所管事項であり、市教育委員会には権限委譲されておられません。



ので対応出来ません。この教育制度改革を一市町村だけで取り上げても、解決は非常に難しい。一番のネックは財源の問題だと思えます。教職員の給与は全て国が負担し、その半分以上を県が負担した場合、国のほうから負担金を出すという、国庫負担金制度に基づいてこの制度が保たれているからです。これ等の理由から、県のほうでは国との折衝があり非常に難しい部分があるのかなと私自身思っています。

ウォーキングの薦めと 夜間の交通安全対策を！



田畑 昭二 議員
(公明党議員団)

ウォーキングの薦め
と交通安全対策を！

質 問

。生活習慣病予防にウォーキング運動が効果が高く、当市に於いて広報等で推奨しては。
。夜間のウォーキングは、交通安全上たいへん危険なので、光る毛糸や反射板等を身につけて行うように徹底してはどうか。

広く市民に周知・勧奨を図って行きます。

答 弁

ウォーキング運動は、心身の健康面において大きな効果が得られるものであり、住民が自主的・自発的に取り組む事が重要だと考えます。今後はその優れた効果や安全のための服装を含めた注意事項等について、市広報やホームページに掲載して、広く市民に周知・勧奨を図って行きます。



上岩出小学校の危険
遊具について。

質 問

。運動場に設置されている地球儀という遊具によるけがが、発生しているが、聞いているが、実態はどうなっているのか。
。今後、教育委員会としてどう考えているか。

遊具の正しい使い方
を指導して行く。

答 弁

今まで7件の擦過傷などの報告を受けている。本来、撤去すべきであるが、たいへん人気があり、保護者からも残してほしいと要望があることから、安全に注意するように指導した。

風吹トンネルの安全
性について。

質 問

。昨年、新風吹トンネルが開通し、非常に便利になった反面、トンネル内がカーブで、出口の所に信号があり、信号待ちの車に追突する危険があります。事前に注意を促すものが必要ではないか。
。周辺に採石工場がある関係で、日によってトンネル内が白煙で前が見えにくい時があるので、対策が必要ではないか。

状況を見て、改善策
を強く要望する。

答 弁

県は、トンネル入り口付近に道路案内看板一枚と二枚一組の注意看板を2箇所設置した所であり、今年3月に電光掲示板を設置し、ドライバーに注意

を促している。また、トンネル内の曇りについては、2週間に一回ロードスワイパーによる清掃を行い、採石場外への粉塵の飛散防止や道路等に土砂のまき出しについて、改善指導書の送付や口頭注意を行っているとのこと。
市は、今後四車線化が完成され、供用開始した後の状況判断し、引き続き改善策を強く要望する。



新風吹トンネル



市来 利恵 議員
(日本共産党議員団)

介護保険地域 支援事業について

質問

① 在宅の65歳以上の高齢者で、寝たきりや重度の認知症のために常におむつの使用が必要である状態になっている場合に、介護者に紙おむつが支給・給付されています。ひとり暮らし、グループホーム入所者で所得税非課税の方にも支給を求めますが、市の考えは。

② 介護保険タクシー利用方法について。介護認定、要介護を受けた方のみを対象に行われており、家族の付き添いは同乗を認めていません。同乗の許可証などの発行も視野に入れ改善を求めますが市の考えは。

答弁

① 家族の負担軽減を重視していることから、現時点では考えていない。

② 家族の同乗を認めることは考えていないが、運転者に危害を加えるような場合は、危険という観点から、検討する。



後期高齢者医療制度について

質問

制度が実施され、4月で1年がたとうとしています。

① 厚労省は、資格証明書を発行する場合、あらかじめ国に報告を求める通知を各広域連合に出しています。国は資格証の発行は相当な収入があるにもかかわらず、保険料を納めない悪質な者に限るとしています。通知に対する市の認識と考えは。

② 保険証の取り上げが受診抑制を生み出し、これによって重症化や命を落とす事態につながりかねません。

市民の命を守るため、資格証の発行・中止を求めるべきだと考えますが市の考えは。

③ 保険料は2年ごとに改定されます。重大なのは医療費が増えたり、後期高齢者の人口が増加するにつれ、自動的に保険料が上がる仕組みがつけられていることです。払える保険料へと独自に減免制度をつくる考えは。

④ 4月から天引きされていた全ての人が、天引きが口座振替か選択できるようになります。周知方法は。

答弁

① 資格証交付対象者の被保険者調査票の内容は、重要な判断材料になるものと認識している。広域連合と

連絡を密にし、慎重に作成すべきものと考えている。



② 発行の中止は考えていません。

③ 減免制度は考えていません。

④ 年金天引きの方を対象に、口座振替が可能である旨の通知を戸別送付。さらに市広報誌やホームページにも掲載しました。

この他にも、子どもの貧困問題についても質問いたしました。

第2次長期総合計画の課題 何を認識して進めるのか

教育長

現時点で第3中学校の建設は考えていない。



増田 浩二 議員
(日本共産党議員団)



質問

第2次長期総合計画での課題は何か。優先課題として何を認識して計画を進めるのか。

答弁

住民の意識は、ハード事業から防犯・防災・交通安全・生活環境の意見が多くなっている。地域住民へのアプローチを考え直す時期と考えているが、どう方向性を出せるのが課題と認識している。

質問

第3中学校建設の計画の視野に入っているかとされている

対応は。200名を超える保育所のマンモス化の解消対策は。

答弁

保育所については定員を下回っており、マンモス化解消の必要性はないと考えている。保護者から大きすぎるので小さくとの声も特段聞いていない。必ずしも90名がいい保育所とは限らない。

第3中学校については、現時点で建設することとは考えておりません。

生徒数の動向を見ながら建設するのも審議会に諮って意見を伺う。

信号機・交通渋滞緩和策を

質問

市民から信号機の設定要望が出ている地域は。根来エニシル前、上岩出交番前、赤垣内の新聞店舗前等の安全対策・渋滞緩和策が必要と考えるが対応は。

答弁

中央小学校北東側交差点と農免道路の金池交差点の2

税回収のあり方、考え方は？ 資格証明書発行の停止、減免施策を

質問

岩出市の税回収の考え方と対応は。また、悪質滞納者の認識は。

答弁

納税は、自主納付が基本と考えている。督促、催告後に警告書、差押え通知を行い、財産処分執行をしている。納税相談に応じない滞納者が、悪質滞納者と考えている。

質問

資格証明書の発行で税回収は図れず、むしろ住民の健康

答弁

資格証明書は、全額自己負担でなく払い戻しがあり、3割負担。健康を阻害するものではない。今後も発行していく。減免制度は現時点で範囲を広げる考えはない。





土岐 健二 議員
(市民グループ21)

“市長の政治姿勢を問う”

来る衆議院選挙!どの政党を支援するのか!!

質問

雇用再生特別交付金の使途や目的についてお聞きします。JA紀の里と委託契約を結ぶと聞いているが、現状は。

押川地区以外での耕作放棄地の整備をする考えはなかったのか。

答弁

市が実施する事業内容については耕作放棄地の解消を目的とし、雇用創出を行うため観光農園の整備を行う。

JAとは本所、支所と協議中で、今現在前向きに進んでいるところ。

今回の事業に雇用された方が3年間で農作物の作付け及び観光農園事業のノウハウを身につけ、4年目から独自で助言や指導のもとでおこなっていただきます。

当面は押川地区を重点にしていきたいと思います。

平地の方の耕作放棄地の整備事業の考えはない。

質問

全国市区町村に実施したアンケートでは、定額給付事業は住民が満足できる政策だと思われると回答しているが。

市長の定額給付金について考えは。

昨年の市長選で共産党以外の各政党の推薦・支援を取り付け、4年間の舵取りを任されたわけであり、次の衆議院選挙で市長はどの政党を支援するのか。

答弁

市に支給される額は7億



押川地区

8,400万円、市の財政規模から考えても少ない金額ではない。商業・農業振興策など各種事業について広く意見を聞いた中で進めるべきと考えていたが、国が生活支援と決定したので国策の趣旨に沿って実施をしている。

一党一派に偏らず住民本位の市政を推進する。中立の立場で市民の審判を見守る中で、市政運営上、地域住民の意見を代弁できる人を応援していくことも必要と考える。



岩出クリーンセンター

質問

新施設の運転管理のマニュアルについて。

ランニングコストの削減の取り組みは。

プラットホームのクラックの補修の対応は。

答弁

運転管理要領書を作成し効率的、効果的な運転管理及び保守管理を行うよう指導しております。

毎週1回運転点検維持管理状況の義務づけ、毎月1回市と受託者定例会議の開催の実施。

受託者から提出される電気、ガス、その他使用料をチェックし、定例会議で用役費等の削減を図り安定稼働をめざし、更なるコスト削減に取り組んでまいります。

コンクリート表面のクラックについては現在瑕疵期間中であり請負業者と最善の修繕方法について協議の上補修し、今後瑕疵による故障が発生したとき責任において補修、改造させます。

農家所得の向上対策 教育振興対策について



松下 元 議員
(市民グループ21)

質問

農家所得の向上対策について

① 農家所得の向上が本市当面の課題の一つであるが市長は基本的な対策をどう考えているのか。

② 先進地視察による農業技術の習得の必要性が痛感されるが意欲ある農業後継者を市費で先進地に派遣する考えは無いか。

③ 遊休地を利用して観光農園を推進する予定は無いか。

答弁

① 現代の農家を取り巻く環境

は非常に厳しいものであります。農家の所得向上には農産物の販路拡大や地産地消の促進などを考えている。その一つとして、道の駅さくらに直売所を設置しました。地産地消の点においては学校給食は安心安全な岩出産農産物の利用促進なども行っています。

② 市費による先進地派遣についてはしません。し



学校給食共同調理場

かし、JA紀の里においての農業技術の向上や経営強化について研究を行っています。

③ 遊休地を活用した観光農園の推進は、ふるさと雇用再生特別交付金の活用により、押川地区で取り組みを実施していきま

質問

教育の振興対策について

① 本市の児童・生徒の学力と体力の現状をどのように認識し、その向上対策をどのようにに教育委員会で議論し、具体的にどう対策を講じていくか。

② 小・中学校における給食についてアレルギー対策についての考えは。

③ 本市における中高一貫教育の進捗状況について。

答弁

① 市においては読解力や算数・

数学の応用力、学習意欲及び基礎運動能力の低下が見受けられる。基礎学力・運動能力の充実向上の取り組みが最重要課題であります。

教育委員会では、指導主事を中心に分析した上で議論し、校長会では各学校での取り組み状況を報告させています。

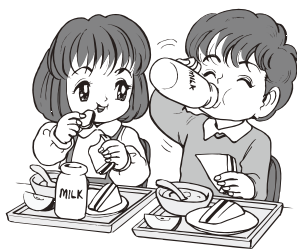
豊かな学力・体力の育成と地域教育力の向上を

目標に教職員に対してきめ細かい学習指導方法・教育課程の開発に取り組みませ教員の指導力を向上させていきます。

② 学校給食については、牛乳は個別に対応、加工食品全般は原材料配合、栄養分析、アレルギー表示等記入されている資料を取り寄せ、中身を吟味し、毎月の献立表とは別にアレルギー表を学校に提供し、健康被害防止に努めています。

こうした対応により現在まで学校からアレルギーによる発症の報告は受けておりません。

③ 今現在県教育委員会に対して要望しています。今後も継続して働きかけていきます。



総務文教常任 委員会報告

委員会での主な質疑内容を報告いたします。

質疑 平成20年度岩出市一般会計補正予算について、放課後児童健全育成事業委託料の減額理由は。

答弁 年間の延べ人数の減少による決算見込みの減額である。

質疑 岩出市において学童保育の登録児童数が減少している理由は。

答弁 理由はわかりにくいが、家庭ごとの事情あるいは夏休み後、学校に慣れるということもあり減少する傾向がある。

質疑 財政調整基金について、剰余金として1億6,000万円以上あるのはどういう原因で、どのような分析をしているのか。また、当初の事業計画で積み残し事業はどの位あり、何%位

達成しているのか。

答弁 歳入歳出の精算に伴う事業費の金額で、将来事業の負担に備えて基金として積み立てた。財政調整基金は、あらゆる事業に充当でき、将来の財源不足に当てるため、特定の目的で設定していない。また、積み残し事業については、平成20年度は、現在各所管で執行中である。

質疑 財政調整基金に安易に積み立てているのではないのか。剰余金があるのは予算配分に問題があると思うがその見解は。

答弁 予算編成については、過去の実績、市場価格、社会情勢も勘案して精査を行っている。事務事業を実施するに当たって、当初の計画で執行しているが、年度中に色んな状況が発生することも想定されるので、必要な範囲内で執行している。

質疑 2億1,000万円余りの剰余金が出たことに対する見解は。

答弁 年度によって変動してくるので、現時点では適当と考える。金額については、減債基金にも積み立てているので将来に向けて事業を含めた中で割り振る。

質疑 公民館費の補修工事請負費について減額理由は。また、落札率は。

答弁 減額理由は、入札差額であり、予算額に対して72.90%である。

質疑 社会教育総務費の記念品代の減額は何か。

答弁 成人式の記念品代であり、対象者が696名、当日参加者が494名ということ、当日参加されない方についても1ヶ月間の期間をとって、最終550人の方に渡した記念品代の減額である。

質疑 成人式の記念品については、対象者

答弁 成人式の記念品については、対象者

質疑 成人式の記念品については、対象者

答弁 成人式の記念品については、対象者



全員に贈るよう手立てを打つべきではないのか。

答弁 成人式の対象者には、事前に成人式の開催日時、記念品については当日来られない方は1月末まで引き換えを行うという案内を出しているが、今後、欠席者についてはできるだけ多くの方に記念品を渡せるように努力する。

質疑 サンホール設置及び管理に関する条例の一部改正について、エンゼルサポート室を和室の使用料と同額にした理由は。また、料金を決めるにあたって、使用料の引き下げについて検討されたのか。

答弁 和室は33㎡、エンゼルサポート室

質疑 和室は33㎡、エンゼルサポート室

答弁 和室は33㎡、エンゼルサポート室

質疑 和室は33㎡、エンゼルサポート室

答弁 和室は33㎡、エンゼルサポート室

は48㎡ということで、和室と同様の利用が可能であるため同じ料金設定をした。また、料金を決めるにあたって、使用料の引き下げは自主財源の確保、受益者負担ということもあり、利用状況の増との問題でもあり、また、料金を上げれば利用客が減るので、今後、応分の負担ということも検討していきたい。

質疑 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について、労働時間の短縮により、どのくらいの実質的な賃上げになるのか。

答弁 人件費のアップではなく、1時間単価でいうと61円90銭の増である。

質疑 1時間あたり61円ということは月間でいくらになるのか。また、時間短縮により超過時間が増えるということになれば、支出が多くなるが、その手立てをきちつとつた上での今回

答弁 1時間あたり61円ということは月間でいくらになるのか。また、時間短縮により超過時間が増えるということになれば、支出が多くなるが、その手立てをきちつとつた上での今回

質疑 1時間あたり61円ということは月間でいくらになるのか。また、時間短縮により超過時間が増えるということになれば、支出が多くなるが、その手立てをきちつとつた上での今回

答弁 1時間あたり61円ということは月間でいくらになるのか。また、時間短縮により超過時間が増えるということになれば、支出が多くなるが、その手立てをきちつとつた上での今回

質疑 1時間あたり61円ということは月間でいくらになるのか。また、時間短縮により超過時間が増えるということになれば、支出が多くなるが、その手立てをきちつとつた上での今回

答弁 1時間あたり61円ということは月間でいくらになるのか。また、時間短縮により超過時間が増えるということになれば、支出が多くなるが、その手立てをきちつとつた上での今回

質疑 1時間あたり61円ということは月間でいくらになるのか。また、時間短縮により超過時間が増えるということになれば、支出が多くなるが、その手立てをきちつとつた上での今回

の時間短縮提案をされているのか。

答弁 1日8時間で22日と仮定した場合、

月、1万894円になる。今回の提案については、超過勤務手当の単価アップを踏まえた予算計上としている。

質疑 単価アップを計算した計上ということだが、超過勤務10%カットの金額を積み上げて予算を組んだのか。

答弁 21年度の当初予算の見積りについては、超過勤務10%カットという形で、それを徹底するように予算計上している。

質疑 岩出市税条例の一部を改正する条例の一部分について、年金所得者に対しての徴収について、現在の特別徴収と普通徴収の割合は、

答弁 年金収入の方は、普通徴収で行っている。

厚生常任委員会報告

委員会での主な質疑内容を報告いたします。

質疑 平成20年度岩出市一般会計補正予算

について、スラッグの品質管理という点で、将来的な置き場確保の考えは。

答弁 旧施設解体後、ストックヤードを整備する予定であり、適正に管理できるような考えていく。

質疑 資源ごみ売却収入が当初より倍増しているが、このようなことは今までにもあったのか。

答弁 価格変動が大きいく、平成20年度までは上昇基調であり、一番価格変動が激しかった。

質疑 粗大ごみ処理委託料の減額はどのような要因か。

答弁 入札差額と、新施設では粗大ごみ関

係の破砕もできることから、可燃性粗大ごみを一部処理しているため、処理委託する量が減少している。

質疑 すこやかキッズ、平成20年4月から

休診との説明であったが理由は。また、住民は不便をしている状況はないのか。

答弁 和歌山県北部小児救急拠点が集約化

され、和歌山北部小児救急医療ネットワークすこやかキッズが平成19年10月1日からスタートし、それに伴い那賀医師会の小児医師7名が輪番で派遣されることになったことにより、平成20年4月から土曜、日曜、祝日、

年末年始の夜間診療が休診となった。今のところ支障は聞いていない。

質疑 循環型社会形成推進交付金の増額補正の内容は。

答弁 新ごみ処理施設の建設に係る交付金7,728万6千円の増、

旧ごみ処理施設解体の調査関係分23万5千円の増、合併処理浄化槽の国の負担分542万2千円の減です。

質疑 広域保育委託料として増額補正されているが、この広域入所とはどのようなものか。

答弁 本市在住者が契約に基づいて他市保育所に入所する制度です。



厚生常任委員会 行政視察「民営化された福岡県原市の保育所」

質疑 岩出市特別会計条例の一部改正等について、同和対策事業は、岩出市特別会計条例の一部改正をもって、同和関係の終結という認識でいいのか。

答弁 ハード面の事業は終わっているが、ソフト面、人権施策としての取り組み事業はある。

質疑 岩出市国民健康保険について、この条例の施行により、住民にどれだけの影響が出るのか。

答弁 国保加入者全員14,200人を見込んでいる。当初予算では5,049万1千円の増額を見込んでいる。

質疑 岩出市介護保険条例の一部改正について、3年の平準化した金額は22年度の数額というふうな考えていいのか。

答弁 加重平均するの額にほぼ近い額であるが、同額ではない。

質疑

岩出市は介護事業者の施設が多いので保険料が高いと聞きますが、他市から当市の施設を利用した場合の負担はどうなるのか。

**答弁**

施設の種類によって住所の特例という形で違うが、特別養護老人ホームは利用者の住所が負担する。

質疑

平成21年度岩出市国民健康保険特別会計予算について、職員による徴収体制の改善の考えはあるのか。

答弁

来年度から、収納体制の強化を考えている。

質疑

賦課事務と徴収事務担当を分けるべきでは。また、徴収の専門部署の設置の考えは。

答弁

以前町の時代に収納課を設置していたこともあるが、賦課と徴収は相互に関連することもあるので、現体制となっているが、今後の課題として検討したい。

質疑

平成21年度岩出市介護保険特別会計予算について、介護費用の総額を抑えるための手立てはどこに反映しているのか。

答弁

一般高齢者介護予防事業、認知症予防教室、高齢者の就労の場の確保、軽スポーツの推進、ふれあい学級での講座等、予防、抑制に向けた介護予防特定高齢者施策事業、介護予防一般高齢者施策事業ということで予算を計上している。

質疑

平成21年度岩出市後期高齢者医療特別会計予算について、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料などで複数滞納時の徴収では納付の優先順位はあるのか。

答弁

徴収時の優先順位はなく、本人が決めることである。

質疑

平成21年度岩出市水道事業会計予算について、社会的弱者に対する軽減策について昨年と変更はあるのか。

答弁

昨年度と変更はない。

建設常任委員会報告

委員会での主な質疑内容を報告いたします。

質疑

平成20年度岩出市一般会計補正予算について、所管における平成20年度事業の達成率について執行部として、予算に対してどのように捉えているのか。

答弁

土木課の今回の補正は、起債対象にしていた下中島日延線のたかの橋について県補助金2,140万円がついたため、増額補正をあげている。現在着々と事業を進めている。湯窪中島線の用地購入については、平成20年度で全体の約6割の用地購入ができている。道路管理に関しては、発注を済ませてほぼ達成できている。農林経済課については、今回減額補正で年度途中のため達成率は出せないが、残された期間で予算どおり事業執行する。また、繰越明許費を報告している境谷農道整備工事については、70%の進捗状況である。

質疑

観光費の夏祭りの支出済みの主なものは何か。

答弁

会場設営費、電気仮設工事費、やぐら、防護柵、ステージ等設置費、テント、照明器具等リース料、花火等イベント費用で、業者と協議を行い支出した。

質疑

地元企業育成ということで、優先的な発注の考えは。また、地元雇用を促す契約、入札について要綱等に定める

る考えは。

答弁

不況対策の関係もあり、地元企業に発注するよう気をつけている。雇用については、工事だけでなく、地元雇用に配慮して進めている。

質疑

岩出市排水計画検討業務の内容は。

答弁

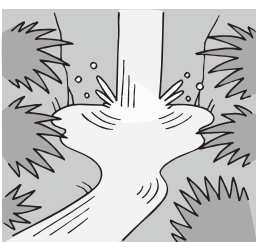
市内河川、水路等に数値化を行い、モデルを捉え、雨が降ったとき水路にどういふうに流れるか、また、溢れるのか雨量による推測に基づいて、排水対策について計画立案するものである。

質疑

宅地開発等が進んでいる中、将来を見据えた調査をするのか。

答弁

現況、将来人口等を考慮し、将来の市街地等を見据えた計画をする。



質疑 道路橋梁費の繰越明許費4件の内容は。

答弁 市道湯窪中島線新設改良工事は、用地交渉の難航による契約2件分、中黒上中島線改良工事は、六箇井に架かる橋梁分で工法検討に時間を要した。また、市道経塚団地内線改良工事と中迫団地大町線改良工事の2件は、国の補正予算により生活対策臨時交付金が交付されるため、21年度予定していた工事を前倒し事業で実施する。

質疑 前倒し事業については、前向きに検討しているのか。

答弁 市道経塚団地内線改良工事は設計済みで、中迫団地大町線改良工事は地元要望であり、2件とも3月中に発注したい。

質疑 平成20年度岩出市下水道事業特別会計補正予算について、減額の理由は。

答弁 工事請負費、委託料、支障物件であり、工事請負費は、補助対象範囲の変更で、20年度当初は、補助対象枠拡大のため、補助金を有効に活用するための減額、委託料は、排水計画に伴う紀泉台の詳細設計を新年度に持ち越したこと、支障物件は、水道局と協議の結果、現地調査、試掘等を行って水道管の移設が不要になった。

質疑 平成20年度岩出市墓園事業特別会計補正予算について、短期間で返還となった場合、柔軟な対応はできないのか。

答弁 墓地返還の際の還付金については、購入前に条例の施行規則で定めていることを十分説明をしている。還付金をゼロにするということになれば、仮申込みをしてすぐに辞めるという話もある中で、そういうことを避けるために行っている。

質疑 平成21年度岩出市下水道事業特別会計予算について、住民に対する補助金をどのように考えているのか。

答弁 融資を受けた場合の利子補給制度と初年度7万円、2年度5万円、3年度3万円という助成金制度はあるが、21年度は195戸を見込んで水洗化の助成金として計上している。

質疑 平成21年度岩出市墓園事業特別会計予算について、歳入予算の積算根拠は。

答弁 墓地使用料は、1区画497,500円の100区画分の販売を予定、管理手数料は、1区画当たり12万円の100区画分、利子及び配当金は、基金積み立て額の0.2%の利子、繰入金は、墓所以外の管理部分の一般会計からの繰入金である。

質疑 市道路線の認定について、市道路線認定の市としての基本的

な考えは。

答弁 幅員4m以上で公道に接続していること、所有権等が設定されていないことなど条件をクリアすれば柔軟に前向きに引き取っていく。

予算審査特別委員会報告

委員会において、次のとおり付帯意見を決議いたしました。

平成21年度一般会計予算について、その予算執行には慎重なる対応を求める。

記

歳入について

国の財政事情は、非常に厳しいなか財政健全化に向けた歳出歳入一体改革への取り組みがなされている。

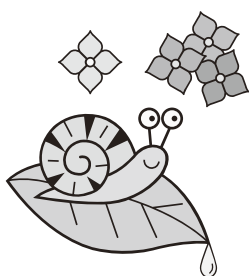
本市においても、依然として厳しい状況にあり、歳入の根幹である地方税の財源確保が最重要課題であることから、市

税の更なる徴収率の向上に引き続き努めるとともに、歳入不足を来たさないよう使用料・手数料など各般にわたり一層の自主財源の確保に努めること。

歳出について

平成18年度の市制施行以降、社会保障関連経費が増加傾向にあり多額の扶助費が計上されており、本市財政への影響が大きくなっている。

については、光熱水費の節約を行うなど経常経費の削減に引き続き努め、事務事業を進めるにあたっては、市民サービスの低下を来たさないよう一層の効率的・効果的な行財政運営に努めること。



危険な気候を回避するために「気候保護法」の制定に関する 意見書を政府、国会に対し提出する。

昨年2008年、京都議定書の第一約束期間が始まったが、我が国の対策は遅々として進まず、二酸化炭素を中心とする温室効果ガスの排出量は依然として増え続けている。

一方、年々、気候変動による悪影響が世界各地で顕著になっており、このままでは将来世代に安全・安心な地球環境を引き継げず、私たち自身の生活の安全や経済活動の基盤にも、深刻な影響が及びかねない状況にある。

このような中、昨年開催された洞爺湖サミットでは、2050年までに温室効果ガスを半減する必要があることが合意された。そのため先進国は、2007年のバリ合意に沿って、率先して大幅な削減を実現しなければならない。

とりわけ日本は、今後、気候の安定化のために世界各国と協調した温暖化対策を実践することが重要となるのであり、温室効果ガス削減の中・長期的削減目標を設定し、その目標を達成するための施策を包括的・統合的に導入・策定し、実施していく必要がある。

その具体策として、日本が責任を持って対応するためには、まずは京都議定書の6%削減目標を守り、2020年には1990年比30%、2050年には1990年比80%といった大幅な排出削減経路を法律で掲げることが必要である。

また、排出削減の実効性を担保するための制度として、炭素税やキャップ・アンド・トレード型の排出量取引等の制度を導入することで炭素に価格をつけ、脱温暖化の経済社会を構築し、再生可能エネルギーの導入にインセンティブとなるような固定価格買い取り制度などを実現すべきである。

よって、国におかれては、上記の内容の実現を約束する法律の制定を強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

なお、地方で実施できる対策については、積極的にすすめることをここに宣誓する。

(提出先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、産業経済大臣、国土交通大臣、環境大臣

《岩出市議会の構成》

◎は委員長、○は副委員長

議 長 上 野 耕 志

副議長 松 下 元

岩 出 市 議 会 運 営 委 員 会

平成21年2月18日 選任

◎田 畑 昭 二 ○尾 和 弘 一

榎 本 陽 治 増 田 浩 二 井 神 慶 久 田 村 耕 一 山 下 久 美 子

岩 出 市 議 会 広 報 常 任 委 員 会

平成21年2月19日 選任

◎松 下 元 ○市 來 利 恵
三 栖 慎 太 郎 榎 本 陽 治
福 山 晴 美 吉 本 勸 曜
宮 本 要 代 土 岐 健 二
山 本 重 信

岩 出 市 議 会 総 務 文 教 常 任 委 員 会

平成21年2月19日 選任

◎山 下 久 美 子 ○尾 和 弘 一
三 栖 慎 太 郎 福 山 晴 美
市 來 利 恵 宮 本 要 代

岩 出 市 議 会 建 設 常 任 委 員 会

平成21年2月19日 選任

◎田 村 耕 一 ○玉 田 隆 紀
田 中 宏 幸 吉 本 勸 曜
上 野 耕 志 松 下 元

岩 出 市 議 会 厚 生 常 任 委 員 会

平成21年2月19日 選任

◎土 岐 健 二 ○井 神 慶 久
榎 本 陽 治 増 田 浩 二
田 畑 昭 二 山 本 重 信

議会活動日誌

3月

- 2日 ・ 第1回市議会定例会本会議（第1日目）
- 3日 ・ 和歌山県町村議会議員等公務災害補償組會議会定例会
- 4日 ・ 議会運営委員会
- 5日 ・ 第1回市議会定例会本会議（第2日目）
- ・ 予算審査特別委員会
- 9日 ・ 予算審査特別委員会
- 11日 ・ 予算審査特別委員会
- 12日 ・ 予算審査特別委員会
- 13日 ・ 総務文教常任委員会
- 16日 ・ 厚生常任委員会
- 17日 ・ 建設常任委員会
- 18日 ・ 予算審査特別委員会
- 19日 ・ 議会運営委員会
- 24日 ・ 第1回市議会定例会本会議（第3日目）
- 25日 ・ 第1回市議会定例会本会議（第4日目）
- 26日 ・ 第1回市議会定例会本会議（第5日目）
- 31日 ・ 一部事務組會議会定例会

4月

- 7日 ・ 建設常任委員会
- ・ 厚生常任委員会
- 9日 ・ 総務文教常任委員会
- 21日 ・ 近畿市議会議長会定期総会
- 22日 ・ 議会広報常任委員会
- 27～28日 ・ 厚生常任委員会行政視察（佐賀県佐賀市 他）

5月

- 11日 ・ 議会運営委員会
- ・ 議会広報常任委員会
- 12日 ・ 第1回県市議会議長会総会
- 13～14日 ・ 建設常任委員会行政視察（福岡県前原市 他）
- 14～15日 ・ 総務文教常任委員会行政視察（北海道江別市 他）
- 19日 ・ 議会運営委員会
- 20日 ・ 厚生常任委員会
- 27日 ・ 全国市議会議長会
- 28日 ・ 市議会議員共済会代議員会

6月議会の本会議開催予定日は、次のとおりです。

9日(火)、12日(金)、23日(火)、25日(木)、26日(金)、29日(月)

編集後記

日の光も^{あお}緑く、日ごとに蒸し暑くなつてまいりました。

さて、議会広報常任委員会も新しいメンバーとなり、わかりやすい市議会だよりを皆様に届けられるようがんばりますので、よろしく願います。

6月議会への皆様の傍聴を、議員一同心よりお待ちしております。



議会広報常任委員会

委員長 松下 元
副委員長 市来 利恵
委員 三栖 慎太郎
・ 榎本 陽治
・ 福山 晴美
・ 吉本 勸曜
・ 宮本 要代
・ 土岐 健二
・ 山本 重信